



中研レポート No.6 (年2回発行)



発行 自動車安全運転センター 安全運転中央研修所

特定業務運転者課程の紹介

【特定業務運転者課程とは】

電気・通信などの公益事業、運送業、警備業、医療・介護、保守管理業務等の安全性・確実性・迅速性が強く要請される業務に従事する運転者に必要な各種実技研修や理論研修を行う課程です。

【研修内容】

- エコドライブ、ブレーキ、スキッド走行
危険予測と回避等
- 普通乗用車又はワンボックス車を使用

【研修料金】

- 3日間課程 52,500円～エコドライブ講習診断書交付
- 2日間課程 39,000円
- 1日間課程 19,000円

【エコドライブ研修】

燃費計を搭載した研修車両を使用し、普段の運転で研修コース内を運転した後、エコドライブのポイント等についての講習を受け、講習前後の燃料消費量等を測定し、エコドライブの効果を体験します。



【エコドライブのポイント】

- 発進は「ふんわりアクセル」
急加速をせず、穏やかに踏み込みましょう
- 走行中は「加減速の少ない運転」
車間距離に余裕をもって、アクセルで微調整をしましょう
- 減速は「早めのアクセルオフ」
先の状況を良く見て、早めにアクセルを戻しましょう

【研修の効果】

H21年度中の3日間課程に入所した189名のうち84%の研修生が燃費の向上を体感しています



【エコドライブ講習診断書】



正しく判断できていますか？

安全運転中央研修所では模擬市街路コースなどを使用して、実際の交通の場で起こり得るケースを再現し、人が感じる速度や距離の違いや、急ぎ・焦りなどの心理状態が運転行動に及ぼす影響を体験していただいております。今回は、交差点内での右折車と直進車の事故を想定した研修を紹介します。

【想定】

- 交通量の多い道路で、乗用車を運転して右折待ちの状態ですが、非常に急いでいます。
- やっと対向車が途切れたものの、前方からバイクが接近している状況です。
- 対向して接近するバイクの速度を判断して、右折を開始してもギリギリで衝突しないと思われるバイクとの距離を研修生が設定します。
- 実際に教官運転のバイクを走らせ、研修生が設定した地点までバイクが接近した地点で、研修生の代表者が乗用車を運転し、右折を開始して、衝突せずに交差点を曲がれるか否かを検証します。



対向車が途切れたが、バイクが接近している状況



バイクの速度を判断して、右折を開始できるギリギリの地点を決めます

【実際の研修では・・・】

対向車の速度や距離の判断を誤り、衝突の危険が及んでしまうケースが思いのほか多く見受けられます。



運転席からの視点・・・
思っていたより早い速度で接近している



実際に右折してみると・・・
危うく衝突しそうになってしまいました

【研修生の皆さんが「右折できる」と判断した位置は・・・】

- 速度の感じ方の違い
- 一人ひとりの行動特性
- 周囲の道路環境
- その時の心理状態

などに影響され、正確に判断することは予想以上に困難であり、ドライバーからの見え方、感じ方の違いが実際の交通場面で危険な状況をつくりだしているということを研修生一人ひとりに体験・実感していただいております。

【安全運転のポイント！】

自分が感じている相手の速度や距離は必ずしも実際のものとは同じでないということを意識して、常に危険を予測しつつ、余裕をもった運転行動が大切です。

「安全運転体験コース」のご案内

安全運転中央研修所では、各種団体や企業において、安全運転の指導的立場にある安全運転管理者や運行管理者などに研修内容などを直接、体験していただき、社員の安全教育として中研各種研修課程への入所をご検討いただけますよう「安全運転体験コース」を開設しました。

なお、体験コースには3時間コースと2時間コースがあり、ご都合に合わせてお選びいただけます。

【体験コースの内容】

- 研修施設のご案内（研修コース見学を含む） --- 30分
- 研修体験 ----- 80分
 - ・ 車両の限界 ～ スラローム走行で運転姿勢のチェックと車両コントロールの限界を体験
 - ・ 人間の限界 ～ 中研の特殊コースで人間の反応の限界を体験
- エコドライブ体験（3時間コースのみ） ----- 40分
 - ・ 施設内の模擬市街路を走行して燃費アップに挑戦！
 - ・ 体験走行であなたのエコ度をチェックできます。
- 質疑応答 ----- 30分
 - ・ 研修申込み手続き、研修料金、宿泊関係などの疑問にお答えします。



担当教官が分かり易く説明します



運転姿勢と車のコントロールの限界をチェック



緊急時のフルブレーキを体験



危険回避コースで人間の限界を体験

【お問い合わせ先】

安全運転中央研修所 研修部教務課 029-265-9560

教官紹介コーナー

清水 豊 実技教官

平成20年に中研実技教官として採用後、3年生教官となり、教官グループのリーダー的存在として同僚からも絶大な信頼を得ています。通算19年の白バイ乗務歴に加え、交通事故捜査員として経験してきたことを採り入れながら、いつまでも心に残る研修を心掛けており、「担当した研修生には事故を起こさせない」という強い信念の下、今日もコースに立ち、厳しい表情の中にも優しさを感じさせる視線を研修生に向けています。



石黒 達也 理論教官

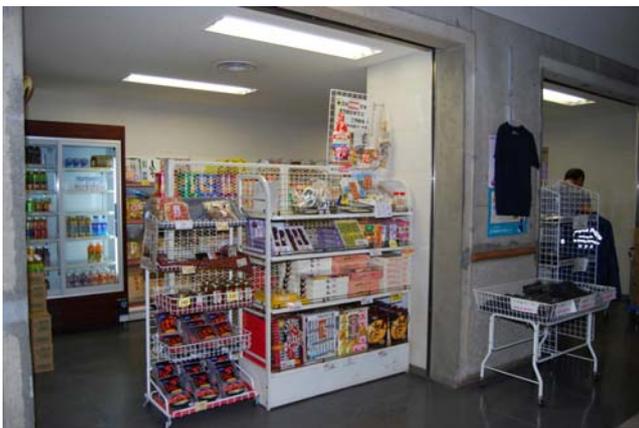
愛知県中部日本自動車学校から中研理論教官として出向し、今年3年目を迎えております。中研では、主に法定講習と教習関係の理論研修を担当しており、「自分が受けたい授業」を目指して日々の勉強を欠かしません。男性オペラ歌手を思わせる声で、丁寧かつハキハキと話す授業は聞き手に心地よく、研修生アンケートには「石黒教官の声と話し方が素晴らしかった」などの意見が数多く見られ、大変好評を得ております。



宿泊施設・売店等のリニューアル

安全運転中央研修所では、フロント・売店業務の直営に伴い、売店等をリニューアルしたほか、宿泊棟居室に地上デジタルテレビを設置するなど、研修生のために研修環境の改善を進めました。

また、過去の研修生からの要望が多かったインターネットの設置も行い、宿泊棟の1階ロビーにパソコンを設置しました。



安全運転をつくろう。



自動車安全運転センター

安全運転中央研修所

〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町605-16

Te1. 029-265-9560 (研修部) Fax. 029-265-9552